

平成27年度 産業医研修予定表

熊本産業保健総合支援センター

| | 開催日時 | 会場 | テーマ | 手法 | 講師 | 申請単位 |
|-----|---|-----------------------|---|--------------------|---|-------------|
| 第1回 | 5月7日(木) 14時～16時 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 労働者の健診データの解析法 －疫学的考え方－ | 講義 質疑応答 | 熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤 貴彦 | 専 門 2 単位 |
| | 健康診断の結果といった人の集団データの取り扱いに関する解析方法について研修する。 | | | | | |
| 第2回 | 6月15日(月) 18時30分～20時30分 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 作業環境測定と快適な職場環境 の管理(安衛法改正による化学 物質のリスクアセスメントにつ いて) | 講義 質疑応答 | 第1種作業環境測定士 第1種衛生管理者 第1種公害防止管理者 環境測量士 岩男 周二 | 更 新 2 単位 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 作業環境測定について 化学物質のリスクアセスメントコントロールバンディング | | | | | |
| 第3回 | 8月6日(木) 14時～16時 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 騒音測定実習 | 講 義 演 習 | 熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤 貴彦 | 実 地 2 単位 |
| | 騒音性難聴は長期的には減少傾向にあるが、現在でも多くの発生をみている。本実習では、騒音に関する一般的な知識の学習とともに、騒音計の操作法を習得する。 | | | | | |
| 第4回 | 8月18日(火) 14時～16時 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した新しい職場 巡視トレーニングの実践 | 事例検討 グループ 討議 | NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 上田 厚 | 実 地 2 単位 |
| | 熊本産業保健総合支援センターの研究事業として開発された職場巡視トレーニングプログラムにそって、日本産業衛生学会が作成した職場改善セミナー教材と用いて、職場巡視の効果的な実践方法について、グループワークの形式で学習する。 | | | | | |
| 第5回 | 8月25日(火) 18時30分～20時30分 | 山鹿市生涯学習センタ ー「ひだまり」 | 日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した新しい職場 巡視トレーニングの実践 | 事例検討 グループ 討議 | NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 上田 厚 | 実 地 2 単位 |
| | 熊本産業保健総合支援センターの研究事業として開発された職場巡視トレーニングプログラムにそって、日本産業衛生学会が作成した職場改善セミナー教材と用いて、職場巡視の効果的な実践方法について、グループワークの形式で学習する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|----------------------|--|--------------------|---|-------------|
| 第6回 | 9月4日(金) 18時30分～20時30分 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 職場のメンタルヘルス対策「復職支援の具体的方法」～復職可能の判断のつけ方と復帰後の継続フォロー面談～ | 講義 質疑応答 | カウンセリングオフィス KMJ メンタルアシスト代表 臨床心理士 松下 弘子 | 専 門 2 単位 |
| | 休職後に労働者が復職可能となる条件は、職種や職務内容によって異なる。労働に耐えられる体力維持に必要な治療とリハビリ、作業能力を見極めるための試し出勤と評価などについて検討する。 | | | | | |
| 第7回 | 10月6日(火) 14時～16時 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 新しい参加型産業保健活動の形-ILO作業改善プログラム(WISEおよびWIND)を学ぼう | 事例検討 グループ 討議 | NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 上田 厚 | 専 門 2 単位 |
| | 労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。 | | | | | |
| 第8回 | 10月13日(火) 18時～20時 | やつしろハーモニーホール 視聴覚室 | 新しい参加型産業保健活動の形-ILO作業改善プログラム(WISEおよびWIND)を学ぼう | 事例検討 グループ 討議 | NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 上田 厚 | 専 門 2 単位 |
| | 労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。 | | | | | |
| 第9回 | 11月28日(土) 14時～16時 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 健康予防の為に⑤「リラクゼーション法を活用する」 | 講義 質疑応答 | ヒューマンケア熊本代表 キャリアカウンセラー 臨床心理士 森川 泰寛 | 専 門 2 単位 |
| | ストレス対処と能力発揮に役立つ各種リラクゼーション法の簡易な実践法を学ぶ | | | | | |
| 第10回 | 12月4日(金) 18時30分～20時30分 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 産業医に必要な過重労働対策。法規や判例、事例から就業上の措置など。 | 講義 質疑応答 | 日本赤十字社 日赤健康管理センター 健康増進部長 野波 善郎 | 更 新 2 単位 |
| | 過重労働対策の基礎知識。実態に基づく情報収集や面談・健康状態把握、意見提示や報告の在り方まで。 | | | | | |
| 第11回 | 1月27日(水) 18時30分～20時30分 | 熊本産業保健総合支援センター 3階会議室 | 臨床医のための産業医入門 | 講義 質疑応答 | 産業医、薬剤師、労働衛生コンサルタント 古海 勝彦 | 更 新 2 単位 |
| | 安衛法一部改正とメンタルヘルス対策について | | | | | |

| | | | | | | |
|------|--|--------------------------|--------------------------------|------------|--------------------------------|--------------|
| 第12回 | 2月23日(火) 18時30分～20時30分 | 熊本産業保健総合支援 センター 3階会議室 | 職域における呼吸機能検査の活 用方法～COPDの啓発～ | 講義 質疑応答 | 熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 大森 久光 | 専 門 2 単 位 |
| | 「美肺延命」のためには、呼吸器疾患特に慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防は重要である。本研修では、COPDの啓発、予防のためのツールとして、呼吸機能検査の活用方法を紹介します。 | | | | | |

◆ 平成27年度産業医研修予定表に記載している研修は、全て、**認定産業医の更新のための「生涯研修」**となります。



平成27年度産業医研修参加申込書

| | | | | |
|----------------------|----------------|---------|---------|---------|
| ふりがな | | | | |
| 参加者氏名 | 参加研修会 番号&日付 | 第 回 月 日 | 第 回 月 日 | 第 回 月 日 |
| 病院名(診療科) | 病院・医院 () 科) | | | |
| 病院等所在地 | 〒 | | | |
| 病院等電話 | | FAX番号 | | |
| 連絡担当者名 (参加者と別の場合) | | | | |

◆ 申し込み先 (FAX) : 096-359-6506 熊本産業保健総合支援センター

◆ お問い合わせ (TEL) : 096-353-5480 同 上